

平成24年度 会報

学芸



CONTENTS

- 会報「学芸」第17号
発刊にあたり……………2
会長 仲西 晃
- ご挨拶……………3
理事長 岡本利雄
- 平成23年度高等学校学事報告……………4
高等学校 校長 武田一仁
- 平成24年度PTA活動計画……………5
PTA会長 井上秀夫
- 生徒自治会行事……………5
- 大阪学芸高等学校
募集対策部報告……………6
- 大阪学芸中等教育学校
募集対策部報告……………6
- 伊丹啓次氏を偲ぶ
名誉会長 和田貞夫……………7
- 活動報告……………8
- 行事報告……………9
- 卒業生からの手紙……………11
- 同窓生短信……………11
- 現職の先生の今……………12
- クラブ活動で
活躍しています……………13
- 井上・下村・古田先輩
3強チーム……………18
- 年会費等納入のお願い……………20
- 訃報……………21
- 昭和36年卒
50周年記念同窓会……………22
- 平成23年度 決算報告……………22
- 平成24年・25年度
年間行事予定のご案内……………23
- 義援金募金報告……………23
- 慶事……………23
- 平成24・25年度役員・委員長名簿……………23

第17号
2012



大阪学芸高等学校同窓会
(成器会)

発行所：〒558-0003 大阪市住吉区長居1-4-15
TEL06(6693)6301 FAX06(6693)5173
URL <http://www.gakugei-seikikai.jp>

会報 第17号発刊にあたり



大阪学芸高等学校同窓会(成器会)

会長 仲西 晃

会員の皆様には、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は同窓会運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今日の日本経済は、円高・デフレ・エネルギー・原資・環境・赤字国債・消費税増税等々諸問題を抱えながら歩んでおります。一言でいうと、不景気いう事になるのでしょうか。これをとつてもグローバル社会である以上、世界各国との協調姿勢をとりながら、対応していかなくてはならない難しい問題はかりです。若者が希望の持てる社会に、高齢者が安心して暮らせる社会になってくれることを節に望む者であります。

さて、来年は明治36年(1903年)に、遠藤三吉先生が浪速区貝柄町に成器商業学校を創立されてから、110周年を迎える事になります。つい先日100周年記念パーティーを多数のご来賓のご臨席を賜り、又学園関係者のご出席の甚盛大に開催された様に思いますが、10年の早さに驚愕しております。

はからずもこの度、私が、学園創立110周年記念事業委員会委員長に關係

者の皆さんからのご指名を頂き、委員長に就任する事になりました。何卒皆様方の絶大なご指導、ご鞭撻を頂きます様お願い申し上げます。

徳器成就を建学の精神とし、質実剛健・文武両道を教育理念に取り入れ、社会に役立つ人物を育成するを目的とし創立されてから、母校の歴史かはしまりました。以来100年を超え名実ともに歴史と伝統を誇る学園となり、32,000名を超す卒業生を輩出してあり、ひろく各界で活躍し、大いに社会貢献をしております。経済界では、野村証券元会長・瀬川美能留 阪神タイガース元エース・梶岡忠義投手 政治家では、元衆議院議員 通産政務次官・和田貞夫 芸能界 漫才師 オール阪神こと高田昭徳らが挙げられます。

学生相撲界では、昭和12年に大阪毎日新聞社主催、堺・大浜で開催された、全国中等学校相撲選手権大会で団体優勝、みごと全国制覇を果たしたのが、あまりにも有名で、今回の17号表紙に掲載させて頂くことになりました。この年に、全国大会は4つ開催された内3つに優勝し、1つは準優勝でした。全大会に優勝し完

全制覇したかったと語り草になっておりました。なお、当時は堺・大浜の学生相撲は現在の甲子園球場で開催されます、高校野球に匹敵するほどの人気があり3万人と言つ大観衆で埋め尽くされたそうです。

そこで優勝したのですから、成器と言えは相撲・学生相撲と言えは成器と言われたそうです。時代の変化を感じずにはいられません。

近年、大学への進学者においては、国立大学を初め、有名私学への進学者数の増加傾向にあり、又母校への受験生においては、その数が急増し飛躍的にレベルアップされてまいりました。

これは、学園教職員のご努力とPTA・卒業生の皆様の絶大なご支援とご協力の賜物と衷心より感謝とお礼を申し上げます。

最近私学志向が進んでおる中、選ばれた学校になるためには、学園とPTAとして同窓会とがしっかりとスクラムを組み協力し、ハードとソフトの両面を充実させていくことが最も重要な事でありま

す。母校発展の為、卒業生の皆様に更なるご協力をお願い致します。平成8年に大阪学芸高等学校と校名変更をしましたので、同窓会名は、大阪学芸高等学校同窓会・通称名を「成器会」と称しております。

校名変更につきましましては、少子化の中、進学校を目指すことにより学園の生き残り、と更なる発展を願って採った策であり、男女共学を採り入れたのも、中

等教育学校を立ち上げたのも同じ目的であります。決して学園が、他人の手に渡つたと言つ訳ではありません。歴史は成器商業学校時代より始まり現在まで一貫して悠久と続いており、成器のアイデンティティーは健在であります。どうぞ卒業生の皆様には、ご理解を頂きます様お願い申し上げます。

なお、昨年立ち上げました、ホームページの充実に取組んでおります。

同窓会からのご案内やご報告等がリアルタイムにお知らせする事が出来るのが、最大のメリットと思っております。時々クリックして頂きご覧いただければ幸いです。

ホームページにつきましては、元教員の田中康年先生に大変お世話になっており、立上げてからそれ以降の保守も続けて面倒をみて頂いております。この場をかりて厚く御礼申し上げます。

今回の学芸17号から原則として、会報の発送希望者のみにお送りする事になりました。

この件に付きましてもご理解の程お願い申し上げます。

最後になりましたが、同窓会会員皆様方のみならずのご健勝とご多幸、ご活躍を心からお祈り申し上げ17号会報発行に對してのご挨拶といたします。

少年老い易く学成り難し、一寸の光陰軽んずべからず
未だ覚めず池塘春草(ちとうしゅんそう)の夢、
階前の梧葉(こゝろ)の(巳)すて(に)秋声

ご挨拶



学校法人大阪学芸
理事長
岡本利雄

1. はじめに

同窓生の皆様には、平素より母校への多大なるご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本学園は今年で創立100周年を迎えました。先輩方から脈々と受け継がれてきた良き伝統を活かしながら、生徒は日々、勉強やクラブ活動に励んでいます。

さて、先日、5月21日は「金環日食」の観測に列島が沸き返りました。

当日は、大人も子供も早朝より遮光グラスを手に、綺麗なリングの完成の瞬間を今か今かと待ちわびる姿が各地で見られました。太陽と月が織り成す神秘的現象が、天体へのロマンを掻き立てたのでしようか。これほど広範囲に亘って金環日食が観測されるのは、平安時代以来、実に932年ぶりとのこと。歴史上の古文書に残された当時の記録がそのことを明らかにしてくれるわけです。

歴史上の記録と言えば、昨年の東日本大震災の直後に発生した大津波に関して、やはり古文書等の記録によって、過去、同じ地域で巨大な津波が発生していたとの事実も明らかになっています。防災上の観点からも、遠い昔の人々が残した日記や伝承などを読み解き、科学的なアプローチで分析・再評価する手法は有効であるとの指摘もなされています。「故きを温ねて新しきを知る」という言葉がありますが、我々は先人の知恵や歴史上の教訓について深く学びたいと考えます。

本学園も百年を超える歴史の中で培ってきた、さまざまな教育実践の成果が蓄積されています。私学を取り巻く情勢が急速に変容を遂げている今だからこそ、我々は改めて教育の原点に立ち返り、

「大阪学芸が目指す理想の教育とは何なのか」を自らに問い掛けながら、学園の永続発展に向けて邁進したいと考えます。

2. 本校を取り巻く現況

平成24年度、本校は新入生779名を迎えました。募集定員を339名上回る生徒数です。これほど人気を呼んだ要因として、平成23年度より大阪府の「私立高校に対する授業料無償化」の所得基準が年収610万円未満まで拡大されたことが、一番の理由に挙げられます。本年度、募集定員を100名以上超えた私学は95校中、25校を数えます。本校同様、私学無償化が追い風となったことは間違いないでしょうが、その一方で定員割れの学校も多数出ているわけですから、当然ながら「授業料が無償だから私学ならどこでも良い」ということではなく、本校の教育内容が広く生徒・保護者に評価されたことを前提に、「行きたい学校」として本年度の入学者に結実したのだと考えます。

いすれにしても、我々は受け入れた生徒が充実した学校生活を送ることが出来るように、教育内容の一層の充実と教育環境の向上に全力を傾注する所存です。

3. 理想の教育をどう具現化して行くのか

大阪学芸高等学校が取り組む具体的な教育実践については、武田校長の学事報告に譲りたいと思いますが、本年度より学園として取り組む大きな課題が「教員力の養成」です。学園の行動理念の一つは、「教職員が、生徒の満足や自らの喜びにできる学園を創ります」というものです。「生徒の満足」とはどついつい意味なのか。そのために教職員は何をすべきなのか。「教員力の養成」とは、一義的には教科指導力を高めることを指すのでしようが、それだけでは不十分だと考えます。人格形成の途上にある高校生を正しく導き、社会で立派に通用する人材として育成するためには、教員自身も人格の陶冶に励み、「人間力」を向上させることが不可欠だと考えます。

そのような観点に立ち、本学園は去る4月1日に「新任教員研修会」を開催しました。研修では①「どのような生徒を育てたいのか」②「教員としてあるべき姿」とは何が③「学園の『行動理念』をどのように実践するのか」を主題とし

てグループ討議が行われました。熱のこもった研修会の様子は学園ホームページに掲載していますので、ぜひご覧下さい。

本年度は、他にも「管理職研修」「事務職員研修」など、幾つかの教職員研修を予定しています。そうした取組みを通して、教育機関として果たすべき役割を自覚し、教職員自身が学園を牽引する主体者であるとの意識を醸成して戴きたいと考えています。

4. バランスの取れた学園財政を目指して

健全な学園財政は、良質の教育を提供する上で不可欠な要素です。教育環境を向上させるためには、施設・設備の充実を始めとする、多額の財政投資が必要となります。その点においては、本年度も施設の維持・向上を目的とする工事や、新たな教育設備の導入などを積極的に実施する予定です。

ところで学園財政に大きなウェイトを占める「大阪府経常費補助金」は、平成23年度から「パーハット制」が導入され、私学間で大きな格差のあった「補助金単価」は一律交付が原則となりました。本校はこれまで補助金単価が平均を大きく下回っていましたので、教育の公平性の観点からも、「パーハット制」の導入は至当なものと受け止めています。

その一方で、橋下前府知事が推進した公立・私立を巻き込む「競争原理」の方向づけは、生徒募集における従来の枠組みを根本から変えつつあります。今後は生徒収容に関わる論議が、公・私における新たな課題として提起されるでしょう。

以上のとおり、私学をめぐる情勢は目まぐるしく変化しています。完全な少子化構造の中で、ここの数年安定傾向にあった府内中学卒業生の数は、平成27年から再び減少に転じます。本学園は、長期的な学園財政のあり方を十分に検討した上で、短期的な財政支出とのバランスを図り、メリハリの利いた財政運営に努めて参りたいと考えています。

5. 学園創立百周年記念事業について

4月に送付させて頂きました「学園広報臨時第11号」でも案内のとおり、来年(平成25年6月)、本学園は創立百周年を迎えます。来る百周年を学園に関わるすべての関係者が祝い、これを一歴

史をつなぐ節目」とすべく、周年事業を実施することになりました。昨年8月には、役員・教職員・評議員・同窓会・高等学校PTA・中等教育学校育友会からなる「百周年記念事業委員会」が発足し、同業委員長には、仲西 晃 同窓会会長が就任されました。記念事業は、「記念行事」・「学園歌制作」・「寄付金事業」の三本柱から成っています。寄付金につきましては、既に多数の皆様よりご芳志を賜っております。この場を借りまして、厚く御礼申し上げます。また「記念行事」は平成25年7月19日(金)、大阪市中央体育館において実施が予定されており、その際、新しい「学園歌」も披露される予定です。「記念行事」への奮ってのご参加と共に、同窓生の皆様には、改めて本記念事業へのご理解・ご協力を賜りますことをお願い申し上げます。

6. むすび

毎年5月は、2年生が「海外修学旅行」に参加します(※他に「海外語学研修」「1年海外留学制度」有り)。本校は平成2年から海外修学旅行を実施しており、今年も4コース・8班に分かれて、それぞれヨーロッパ・ハワイ・豪州へ出発し、無事帰国しました(※詳細はホームページをご覧ください)。

海外への修学旅行は今や他校でも珍しくありませんが、本校ほど多彩なコースを設けている学校は、まだそれほど多くないと思います。「百周年」一見に如かずの言葉とあり、映像や書物からは得られない「実際の体験」が、生徒の視野を広げ、自律的成長を促すものと確信します。

以上に限らず、本学園は百年を超える歴史によって培われた良き伝統を活かしながらも、これに安住することなく、常に時代の要請に応えて新機軸を打ち出して参りました。

「進取の旗のさすところ、常に希望の光あり」。母校の校歌にも謳われているとおり、これからも進取の気性に満ちた理想の教育を追求する所存です。

最後になりますが、同窓生の皆様の一層のご活躍と同窓会の益々の発展を祈念致しまして、私の挨拶とさせていただきます。

平成23年度 高等学校学事報告



校長

武田 一仁

日頃は、同窓会の皆様より、本校の教育活動にご支援を賜りまして深く感謝いたしております。平成23年度は1488名で出発しました。前年は1300名でしたから、188名の生徒数が増加したことになります。人気が出てきていることをたいへん喜んでおります。

本校の〈校訓〉である「豊かな人間性をはぐくみ、社会に貢献できる青年を育成する」を達成することを目標として、その中味である〈大阪学芸 行動理念〉

「1. 学校教育を通じて、地域・社会からの信頼や期待に高い水準で応えられる学園を創ります。」「2. 生徒が、何歳になっても誇りを持って語れる学園を創ります。」「3. 教職員が、生徒の満足を自らの喜びにできる学園を創ります。」の3項目を具現化するために教職員一同努力いたしております。

〔昨年(平成23年)度の本校の様子について〕

私も勤務させてもらって4年を終えましたが、4年間を見ていまして生徒たちはよい方向に変わってきていると思っています。毎朝、玄関に立っています。最近は特にこやかに挨拶してくれる生徒も増え、暖かさを感じる学園になってきたと思っています。一例ですが、7月には鶴ヶ丘駅付近で頭を打ち出血してい

たおじいさんを女子生徒3名がタオルで止血して救急車を呼び救助いたしました。その5日後にはローソン前で倒れていたおばあさんを背の高い男子生徒が助けてくれました。このようなことがお礼より判明しました。また、8月の集中豪雨の後にJR鶴ヶ丘駅周辺で清掃をしていたおじいさんに「手伝いましょうか。」と声をかけた生徒もあり、そのおじいさんはその言葉に感激されたということが近隣では噂になっているとのことでした。このように心の面での成長を感じることができるようになりました。

2年目を迎えた国際コースは留学する生徒も増え、5名が17名に増加しました。

また、平成23年度はコーラス部や吹奏楽部、空手道部の年でもありました。

コーラス部は6月に有名な久石讓さんが大阪城ホールで行われました「久石讓 3・11チャリティコンサート」に出演しました。

吹奏楽部は11月に京セラドームで行われましたドリリームカムトゥルーの「DREAMS COME TRUE WONDERLAND 2011 西日本」 「LOVE SUPPLY BRASS BAND」に出演しました。そのときの様子が関西テレビの朝の番組である「めざましテレビ」の中で8分間、フジテレビ系の全国ネットとして放映されました。また、12月1日(木)には住吉大社境内反橋前で住吉警察署「年末取り締め」の発隊式に協力して演奏活動をいたしました。そのほかにも12月には長居公園の植物園でクリスマスコンサートへ出演したりしてできる限り近隣の要請に応えました。

「特技コース」の中の重点クラブであ

る空手道部は、今春の全国大会において男子個人形の部で久保弘樹君が優勝いたしました。女子団体形の部では全国3位になりました。

その他にも女子ボクシングでテレビに取り上げられる生徒やサーフィンの世界大会に日本代表として出場する生徒、いろいろなステージで活躍する生徒など多彩に頑張ってくれています。

平成25年度より「地域・社会からの信頼や期待に高い水準で応えられる」という理念が同じJリーグ・サッカーチームの「セレッソ大阪」の協力の下、セレッソ大阪サッカースクールコーチ眞中靖夫氏を監督に招聘して「大阪学芸高等学校女子サッカー部」を創部することになりました。クラブが立ち上がると入部したいという新入生の希望者もあり、現在準備しております。

〔募集状況について〕

平成24年入学試験においては専願合格者が465名になり、併願者の戻り数を合わせて779名が入学いたしました。その結果として全体で1854名(男子998名・女子856名)になりました。昨年度より366名増え、ますます学校としての人気は高まっています。今後、募集活動にご協力をよろしく願っています。

最後になりましたが、学校といたしましては生徒や保護者の皆さんの「夢と希望」の実現化に向けて頑張りますので、同窓会のご支援とご協力をよろしく願っています。

〔報告並びにお願い〕

平成23年11月14日(月)に2年生の男子生徒が亡くなりました。その生徒は小学校5年から発病し、平成21年2月の入

学試験も病院での受験を認めた生徒でした。残念ながら、1年目はほとんど登校できず、再度1年生からやり直すことになりました。その後は順調に体調管理でき、平成22年度の1年間はほとんど休まず、登校して無事に進級いたしました。そして平成23年4月からは2年生としてイタリアへの修学旅行にも参加しました。2学期以降、体調不良になりましたが、学校に通いたいという本人の気持ちを汲み取り、病気を治して通学してもらっていました。ですが、10月31日(月)に学校で病状が急変しました。そのため、すぐに救急車を呼び、指定病院に入院させました。救急車の中で、2年間、旧担任であった江戸教諭と話をすることが最後になり、呼吸しているという状況になって意識は戻りませんでした。そののち、11月14日(月)21時にご両親と江戸教諭の見守る中、お亡くなりになりました。

通夜には多くの2・3年生が参列してくれ、告別式にも2年生が中心となって別れをいたしました。告別式の中で生徒代表が心のこもった弔辞を述べ、こらえられなくなつて涙を流す人が多くおられました。また、最後に喪主であるお父さんからの話がありました。参列した生徒たちには生きていくということについて考えるよい機会をもらえたように思いました。告別式の日、午後には全校集会ということもあり、在校生全員の前で亡くなった生徒に対して黙祷を捧げました。このように学校に強い愛着を持って生きた彼に、卒業は叶えませんでした。ぜひ、同窓生として同窓会員に入れていただきたいと思います。同窓会員の皆さん、よろしく願っています。

主要大学合格一覧

大学名	現	浪	計
大阪市立大学	2	1	3
大阪府立大学	2		2
大阪教育大学	1		1
滋賀大学	1		1
和歌山大学	4	2	6
岡山大学		1	1
兵庫県立大学		1	1
奈良県立大学	1		1
鹿屋体育大学		1	1
琉球大学	1	1	2
合計	12	7	19

大学名	現	浪	計
関西大学	19	5	24
関西学院大学	4	1	5
同志社大学	1	4	5
立命館大学	1	8	9
合計	25	18	43

大学名	現	浪	計
関西外国語大学	22		22
京都外国語大学	12		12
合計	34	0	34

大学名	現	浪	計
早稲田大学		1	1
明治大学		1	1
立教大学		1	1
創価大学	3		3
合計	3	3	6

大学名	現	浪	計
同志社女子大学	4	3	7
京都女子大学	8		8
武庫川女子大学	5		5
神戸女学院大学	3		3
合計	20	3	23

大学名	現	浪	計
摂南大学	40	1	41
神戸学院大学	5	1	6
追手門学院大学	8		8
桃山学院大学	54		54
大阪経済大学	21	6	27
大阪工業大学	12	5	17
合計	140	13	153

平成23年度卒業生374名の進路状況

4年制大学	264
短期大学	16
専門学校	48
就職	3
未定(浪人含む)	43
合計	374

大学名	現	浪	計
京都産業大学	14	10	24
近畿大学	73	33	106
甲南大学	4	3	7
龍谷大学	37	10	47
合計	128	56	184

平成24年度PTA活動計画



PTA会長

井上秀夫

同窓会の皆様には、入学式・卒業式、その他いろいろな行事にご参加・ご協力いただき有難うございます。
本年度会長に就任し、新役員と共に一丸となって活動してまいりますのでよろしくお願い致します。
下記にPTA活動報告を致します。

- 5月…PTA総会・新旧役員懇親会
 - 6月…PTA学年懇談会
 - 7月…大学見学会(関西学院大学)
 - 8月…進路説明会
 - 9月…PTAバザー
 - 10月…懇親会
 - 11月…進路説明会
 - 1月…新年会
 - 2月…卒業式参列
 - 3月…役員会
 - 4月…入学式参列
- この他に、PTA新聞「きずな」を年3回発行、風紀(下校)指導に参加します。
今後、益々、成器会がご発展することを願ひ、皆様方のご多幸とご健康をお祈り申し上げます。

平成24年度生徒自治会行事

体育祭

日時：6月28日(木)

場所：京セラ(大阪)ドームでの開催

今年度の体育祭は、初めて京セラドームで実施することになりました。生徒数の増と保護者・同窓生席の確保、ならびに安全面を検討したとき、やむを得ないと判断となりました。昨年取り入れた色別団対抗を軸にして、これまでの伝統を可能な限りいかして企画を練ってまいりたいと考えています。今年は色の数は5色です。

クラス対抗の成器リレーは、団対抗に得点を乗せる形で、別途3位まで表彰することを考えています。さらに工夫された今年の体育祭にご期待ください。

文化祭

日時：9月8日(土)

場所：本校グラウンド・体育館・ホール・本館西館予定
近年、一般客を合わせて2500人を上回る、大阪学芸最大のイベントである文化祭ですが、昨年以上に大きく盛り上がる予想されます。クラス数も45クラスになったため、各学年で催しを決めた企画を考えています。一昨年好評だったオフィシャルパートナー提携を結んでいるセレッソ大阪の企画テント、各種模擬店、体育館・ホールでの劇やダンス、バンドなどクオリティーの高い舞台発表盛りだくさんの企画を予定しています。

スポーツ大会

日時：11月6日(火)

場所：本校グラウンド・体育館・スポーツコート・長居体育館など予定

多種目、多彩な企画が売り物のスポーツ大会ですが、生徒数が急増したため競技を絞ることを含めて検討しています。秋晴れの中で生徒たちが思いっきり躍動する姿を期待してください。

大阪学芸高等学校 募集対策部報告

1、平成24年度入試結果

24年度の生徒募集状況は概ね良好でした。競合校の共学化という厳しい状況下であるにも関わらず、私学に吹いた追い風（大阪府内在住者には23年度の新入生から私学の授業料無償化基準が拡大等）が一昨年度に引き続き私学の専願率を上げ、募集活動を好結果に導きました。しかし行政による公私立を含めた入試制度改革により、生徒獲得競争が益々熾烈化することは間違いありません。一時的な外的要因に左右されることのない、盤石な生徒獲得の基盤は「教育の中身」如何に関わっています。その意味において、私ども教職員一同が絶えず研鑽に努め、「専願で選ばれる学校作り」を目指して頑張っていくことにしか生徒募集の活路は見いだせないといえます。

また近年の傾向として卒業生もしくは在校生（いずれも中等教育学校を含む）のご子息や姉妹兄弟が本校受験を志願するケースが多く見受けられます。ひとえに卒業生の皆様のご尽力のたまものと推察いたします。ここに、卒業生の皆様のご子息、お孫様が受験の折には、是非母校をお薦め頂くようお願い申し上げます。

2、平成25年度 生徒募集人員（予定）

特技コース（男女 専願のみ）	80名
選抜特進コース（男女）	60名
特進理数コース（男女）	120名
特進コース国英・国際（男女）	160名
進学コース国英・国際（男女）	120名

※特技コース：スポーツや文化・芸能、その他の分野（地域・国際ボランティア社会貢献など）で各自の特技を活かしながら、自らの進路を切り開いていくことを目的とするコース。

【募集対象】

- ①地域活動で活躍する生徒・活動実績はあるが、本校にクラブがない生徒
- ②本校の重点クラブとして、特技コースの生徒を募集するクラブ活動
〈硬式野球、アメリカンフットボール、空手道、柔道、吹奏楽、バレーボール女子、サッカー（女子）〉平成25年創部予定、コーラス、陸上競技（女子中長距離）
- ③その他の特技に長けた生徒
〈地域・国際ボランティア、社会貢献など〉

※特進コース・進学コースの国際は、一年間の海外留学を前提とするコース

3、特待制度

本校卒業生の子女・弟妹の方が本校に入学された場合、入学金の半額を免除する制度があります。

大阪学芸中等教育学校 募集対策部報告

中等教育学校の今春（平成23年度）の大学入試結果をご報告いたします。今春の卒業生たちは、スーパー特進Eコースの1期生が卒業ということもあり、大きな実績を出してくれました。卒業生153名中、58名が現役で国公立大学に合格し

ました。率に直すと、3人に1人が国公立大学に現役合格となります。昨年度の率は、4人に1人（137名中36名）でしたので、率の上でも大きく前進できました。また、東京大学は、昨年に引き続き現役合格者を出すことができ、難関国公立大合格実績も安定してきました。大阪で唯一の中等教育学校として、今後も、完全6年一貫校でしかできない取り組みを追求して行きたいと思っておりますので、今後ともご支援・ご協力の程、よろしくお願い致します。

平成24年 大阪学芸中等教育学校 大学入試結果(抜粋)

卒業生徒数 153名

平成24年4月10日現在

主な国立大学

大学	総数	現役
東京大	1	1
京都大	1	0
大阪大	6	4
神戸大	3	2
東京工業大	1	1
北海道大	1	1
大阪市立大	6	6
大阪府立大	4	2
大阪教育大	4	4
京都工芸繊維大	1	1
京都府立大	1	1
京都府立医科大	1	1
奈良教育大	1	1
奈良女子大	1	1
奈良県立医科大	1	1
三重大	1(医1)	1(医1)
三重県立看護大	1	1
兵庫県立大	3	3
和歌山大	9	9
千葉大	1	1
その他の国立大学	16	16
合計	64	58

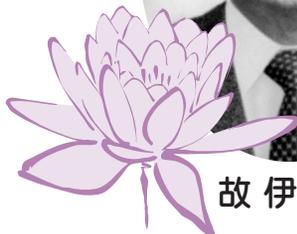
主な私立大学

大学	総数	現役
早稲田大	1	1
慶応大	2	2
東京理大	1	1
同志社大	16	14
関西学院大	10	7
立命館大	11	10
関西大	19	19
京都産業大	5	5
近畿大	43	41
甲南大	1	1
龍谷大	3	2
同志社女子大	2	2
京都女子大	2	2
武庫川女子大	3	3
神戸学院大	1	1
大阪医科大	4	4
関西外大	8	8
大阪歯大	1	1
大阪薬大	1	1
神戸薬科大	1	1
その他の私立大学	91	80
合計	226	206

名誉会長 伊丹啓次氏を偲ぶ



故 伊丹啓次氏



大阪学芸高等学校同窓会（成器会）の生みの親である故伊丹啓次名誉会長（初代会長）が去る2012年（平成24年）4月19日に106才で天寿を全うされ御逝去されました。振り返って見ますと、伊丹先輩は長年に亘り地元の豊中市議会議員として、又成器学園同窓会長、成器学園理事をはじめ多方面での各種要職に就任されて残された社会的なご功績は言葉で云い尽せない多大なものであり、同窓会一同心から敬意を表したいと存じます。

伊丹啓次先輩は1905年（明

治38年）12月22日に豊中市で生まれ、地元の小学校から成器商業学校に入学、大正14年3月に同校を卒業された20期生ですが、創立者の遠藤三吉先生（弁護士）から直接論語の講義を受けておられます。又在学中はテニス部に籍を置き活躍されたと承っております。

その後関西大学に学び同大学を昭和4年3月に卒業され大阪府庁に就職されて永い間公務員として活躍されていましたが、昭和22年4月に豊中市議会議員に立候補して当選し、4期16年間に亘り地方政治に参画されてきました。その間豊中市議会議長や豊中市教育委員会委員長という要職を歴任し地方政治に功績を残されています。又要望を受けて学校法人金蘭学園理事長や母校の学校法人成器学園理事もつとめておられます。

さらに成器商業高等学校の校長であった故渡壁辰夫先生（二部22期卒業生）と力を合せ、現在の同窓会の前身である成器学園同窓会

を結成され初代会長として同窓会活動の基礎をつくられ、同窓会活動の充実に力をつくされてきました。が、学園理事と同窓会々長の引退後は終身職として同窓会名誉会長を引き受けられ同窓会の運営に引き指導者としての役割を果たしてこられました。

又学生時代に愛好されていた「テニス」については地元豊中市に「ローンテニスクラブ」を結成して自身が会長を引き受けられ若い愛好家の指導に当たってこられました。が、会長引退後は名誉会員として「テニス愛好者」のマンナーの充実にも力を注がれていました。さらに「スキー」にも関心を持たれ「スキー同好会」を結成されて、70才近くまで現役で活躍されていたと承っております。

伊丹先輩にとつての最も大きな精神的打撃は、ご自身の愛妻であった奥様のコウ夫人が昨年8月1日に99才で逝去されたことではなかつたかと推察いたします。もう少しご長寿であれば100才になっていた奥様に先立たれたことは大きなショックであったと思います。

奥様の逝去の報に接した私は葬儀も執り行われた後で知り仲西

晃同窓会会長と相談の上二人で12月14日に伊丹家を訪れ、奥様の仏前にお詣りするとともに伊丹先輩を激励させて戴きましたが至極元気なお姿で対応して戴き冗談交りの会話後伊丹家を去ったのです。それから4ヶ月、まだまだお元気で頑張っていただけと思わしていた矢先に先輩の訃報に接し驚嘆した次第です。

側聞するところによりますと前日に一族郎党を集めて麻雀をし「國士無双」という役満で上がったそうです。

私と伊丹先輩とは不思議な関係が二つあります。一つは私の生誕日は1925年（大正14年）1月5日ですが、生まれた年の3月に伊丹先輩が成器商業学校を卒業されているのです。二つ目は私が大阪府庁の職員になったのは昭和20年12月ですから、成器商業学校の大先輩であり、府庁職員の大先輩であったのです。

伊丹先輩、長い人生を頑張り抜かれご苦労様でした。安らかにお休み下さい。

大阪学芸高等学校同窓会（成器会）

名誉会長 和田貞夫

活動報告

●平成23年6月18日(土) 午後2時～

於：本校南館3階講習室

第1回役員・委員長会議 出席者17名

「報告事項」

(1) 総会の結果報告について

(2) その他

「審議事項」

(1) 平成23年度行事の確認

(2) 会報16号の最終校正

(3) その他

●平成23年6月16日(木) 午前9時

本校グラウンド

大阪学芸高等学校体育祭

仲西晃会長より各クラブのキャプテン

に功労賞メダルを贈呈

●平成23年8月6日(土)～7日(日)

高野山普賢院1泊と野迫川温泉旅行

参加者15名

●平成23年9月17日(土) 午後2時～

於：本校南館3階講習室

第2回役員・委員長会議 出席者16名

「報告事項」

(1) 会報16号発送を終えて

(2) 普賢院1泊・慰霊碑参拝を終えて

(3) その他

「審議事項」

(1) 会報16号の後始末(アンケートの集計と対応・住所管理等)

(2) 秋季懇親会の準備

(3) 会報17号についての企画

(4) その他

●平成23年10月15日(土) 午後2時～

於：本校南館3階講習室

第3回役員・委員長会議 出席者12名

「報告事項」

(1) 百十周年記念事業プロジェクト会議の報告

(2) その他

「審議事項」

(1) 秋季懇親会の最終準備(任務分担その他の決定)

(2) 会報17号担当者・表紙の先輩検討

(3) その他

●平成23年11月19日(土) 午後3時～

於：ニューミュンヘン南大使館

第4回役員・委員長会議 出席者16名

「審議事項」

(1) 平成23年度秋季懇親会式次第の確認

(2) 懇親会の任務責任者の確認

●平成23年11月19日(土) 午後5時～

於：ニューミュンヘン南大使館

平成23年度秋季懇親会 出席者51名

●平成23年12月17日(土) 午前10時

於：本校

「校祖祭」

出席者 和田貞夫名誉会長
仲西晃会長
米田耕作副会長

●平成24年1月14日(土) 午後3時30分～5時

於：本校南館3階講習室

第5回役員・委員長会議 出席者18名

「報告事項」

(1) 秋季懇親会に関する件

(2) その他

「審議事項」

(1) 会報17号作成業者の決定

(2) 東日本大震災義援金の処理について

(3) その他

●平成24年1月14日(土) 午後5時30分～

於：かこの屋

新年祝賀会 出席者18名

●平成24年2月21日(火) 午前11時30分～

於：本校地下ホール

同窓会クラス幹事委嘱状授与式 30名10クラス
出席者米田耕作副会長他 役員2名

●平成24年2月22日(水) 午前10時～

於：本校体育館

大阪学芸高等学校 卒業式
卒業生374名

出席者 和田貞夫名誉会長
仲西晃会長
米田耕作副会長

●平成24年3月24日(土) 午後2時～

於：本校南館3階講習室

第6回役員・委員長会議 出席者12名

「報告事項」

(1) 平成23年度秋季懇親会の報告

(2) 新卒業生の幹事へ委嘱状授与

(3) 東日本大震災義援金の件

(4) その他

「審議事項」

(1) 会報17号発行の原稿依頼に関する件

(2) 平成24年定期総会の資料作成及び準備

(3) その他

●平成24年1月14日(土) 午後5時30分～

於：かこの屋

新年祝賀会 出席者18名

●平成24年1月14日(土) 午後5時30分～

於：かこの屋

和田貞夫名誉会長米寿の御祝・新年会

行事報告

平成24年

定期総会・懇親会

副会長 上野 寅次郎

総会

平成24年6月9日(土)午後4時より道頓堀ホテル地下大ホールに於いて72名参加の定期総会を開催しました。

司会者の米田耕作副会長の開会宣言で始まり仲西晃会長の挨拶に続き、武田一仁校長より学事報告があり平成23年の卒業生374名又平成24年度の新入生は779名となり本年は特に増加し、入学式は昨年と同様NHKホールにて多人数のため2回に分けて実施されました。

その他進学状況、クラブ活動で活躍している状況等の説明ならびに挨拶を受けました。

報告事項・審議事項に先立ち、議長は桜井良一副会長、副議長に田中敏文副会長が選出されました。

報告事項

一、平成23年度 行事報告

甘佐勝副会長

二、平成23年度 決算報告

三、平成23年度 監査報告

平成23年度決算報告・監査報告につきましては会計が入院加療のため作成することが出来ませんでした。

ここに深くお詫び申し上げます。

現在は退院されました作成中で総会で承認を受けておりませんが、会報に掲載させていただきます。

平成24年11月17日(土)の秋季懇親会の前に臨時総会を開催しての継続審議となつ

ております。ご審議の程よろしくお願ひします。

審議事項

一、平成24年度行事計画(案)

上野寅次郎副会長

各委員長がそれぞれ行事計画案を発表された結果可決承認された

二、平成24年度予算案

報告事項で記載の通りです。

三、会則改正

仲西 晃会長

改正案の通り可決承認された

四、役員改選

選考委員会で決定し審議され可決承認された

名誉会長 和田 貞夫(再任)

会長 仲西 晃(再任)

会計監事 井原 靖二(新任)

河川 通泰(再任)

大橋 秀志(新任)

平成23年度決算報告・監査報告、平成24年度予算案以外は可決承認されました。以上で総会は終了しました。

懇親会

総会に続き午後6時より同場所に於いて懇親会が開催されました。

西野仁彦副会長に宴会の司会をお願いし仲西晃会長並びに学園側より岡本利雄理事、井上秀夫PTA会長より挨拶をいただき、和田貞夫名誉会長の乾杯の音頭で宴が始まりました。

先生方も同窓生と和気藹々となり、学生時代の思い出話に花が咲き、全員で校歌合唱に続いて藤井昭三顧問の心強い中めの挨拶でお開きの時間となり、懇親会も終りました。



平成24年 総会出席者

高野山普賢院 一泊と ホテル野迫川温泉旅行

副会長 西野仁彦

今年も例年通り平成23年8月6日(土)・7日(日)と高野山普賢院一泊及び慰霊碑参拝とホテルのせ川温泉への旅行が執り行われました。ケーブル高野山駅では、降っていなかった雨が、15分か20分バスに乗って千手院橋バス停に着いた時は大雨となり、雷も鳴り響きバス停前の消防署の中で四・五十分雨宿りすることとなりましたが、5時前には雨も上がり一段と涼しさが増したように感じた。

夕食後の仲西会長挨拶では、より多くの方々に慰霊碑参拝だけでも参加して頂く為に日帰り参拝を計画したところ、明日、岡本理事長、武田校長、はじめ学園理事、監事の先生方がお見えになるとの紹介があり、又、前年度の会計報告を出来るだけ早く皆さんに知っていただく為に会報の発行を1月から7月に遅れさせた理由を述べられ理解を求められた。学園を代表して赤井理事の挨拶の後、和田名誉会長の乾杯で和やかな宴が始まりました。翌日は早朝より全員動行に浴し、仏塔下に安置されている仏舍利に手を合わせ、



高野山普賢院 出席者

摩尼車を廻し皆の安全手を祈願し、朝食後、例年通り数珠屋四郎兵衛土産物店のバスにて奥の院のほん近く御廟橋横まで送って頂き、奥の院参拝後、慰霊碑前に早朝から来られた理事長他の先生方と合流、普賢院僧侶の読経の中、慰霊碑に礼拝。同窓会先人の志に感謝し、学園発展を祈願した。

バスにて野迫川温泉、ホテルのせ川へ、川を見下ろす気持ちの良い温泉につきり、理事長挨拶では、今年も募集定員を大幅

に上回る六二名の新入生を迎えたと報告された。

後、あまごづくしの昼食に舌つづみを打ち和やかな一時を過ごし、3時頃、バスにて高野山駅に送られ解散した。

尚、一般の12号台風で野迫川村が放送されてしまったので、ホテルのせ川に問い合わせましたところ、ホテルとしては被害はなく無事とのこと、今年もよろしくとのことでした。

今年8月4日・5日を予定しておりますので皆様のご参加をお待ちしております。

平成23年度 秋季懇親会開催

書記 甘佐 勝

平成23年11月19日(土)午後5時よりニューミュンヘン南大使館に於いて51名の出席のもとで開催されました。

ご来賓として学園から岡本利雄理事長、武田一仁校長、理事の先生、各クラブの顧問の先生方、PTA会長石崎由美子様のご出席を戴き定刻通り開催されました。

第一部米田副会長が開会宣言され、物故者黙祷に続き仲西会長挨拶、学園を代表して岡本理事長挨拶、武田校長学事報告、



秋季懇親会 出席者

PTA会長石崎由美子様の挨拶を頂き、直ちに記念撮影を済ませ、続いて第二部へ司会桜井副会長にバトンタッチされ、和田貞夫名誉会長の乾杯の音頭で宴会に入り、各テーブルからも笑顔がはじけ、時の経つのも忘れて楽しい一時を過ごし、又来年も多数の出席者を期待し、効果の大合唱、万歳三唱し、足立好一副会長の閉会の挨拶で無事終了することができました。

卒業生からの手紙



平成3年卒業生 バレーボール部
岩崎大輔

大変、ご無沙汰しております。突然のご連絡で申し訳ございません。私は平成3年度卒業生の岩崎大輔です。在学中は鈴木先生の顧問の元、バレーボール部で3年間大変お世話になっておりました。

実は大阪学芸高校のホームページを拝見しており、同窓会会報のページで鈴木先生のお元気そうなお姿を見て、ご連絡差し上げた次第です。

私は成器高校を卒業し、スポーツ系の専門学校に2年間通い、その後、大阪市内のスポーツクラブにいったん就職しましたが、阪神大震災の影響ですぐに転職いたしました。その後、再就職した会社は転勤が多く、東京→神奈川→福岡と転々としてまいり、現在は九州の福岡県におり、10年がたちました。

バレーボール部の後輩たちの頑張っている状況が知りたく、ときどきホームページは見ていた



のですが、男子のユニフォームは私たちの時と変わらず、うれしく懐かしく思っております。

私も今年で39才になり、社会人として20年近くがたとうとしています。その中で厳しい局面にあった時も、高校時代の厳しかった3年間、鈴木先生からご指導いただいたお言葉を思い出しながら乗り越えてきました。

当時は反抗的な態度を出してしまったり、素直に鈴木先生のご指導に耳を傾けなかったりと、はずかしい部員であつたと思いますが、今となっては鈴木先生のご指導に感謝しております。本当にありがとうございます。

本日は直接お会いして感謝を伝えるべきですが、大阪へ向うことも少なくなり、今回はお手紙にさせて頂きました。機会があれば、一度お会いしたいと思っております。

その際はまた、ご連絡させて頂きます。鈴木先生もホームページのお写真を拝見する限りではお元気そうですが、おからだにはお気をつけてください。私もしばらく九州で頑張ります。



同窓生短信

4月29日!! 旧3年1組 津田学級
同窓会開催発起人会を開く!

“学芸高校創立百十周年”と“私たちの還暦・定年”を祝い、平成25年の夏、昭和47年卒、旧3年1組、津田達夫学級の宇賀、杉氏ら9名が、47年卒、津田学級同窓会、を実施するため、4月29日道頓堀で発起人会を開きました。

今年1年をかけ、47年卒、旧3年1組津田学級の卒業生名簿を作成し、来年の夏には津田先生を囲み、よき時代、よき思い出をみんなで語り合おうと企画しています。

昭和47年卒、旧3年1組津田学級卒業生は、是非、学芸高校の天本先生までご連絡ください。

連絡先学芸高校 TEL 06(6693)6300-1



竹島学級同窓会

高校十一期、昭和34年卒業C組の竹内康治郎と申し上げます。
過去2回の同窓会を行い今回3回目です。

- 第1回 昭和55年(1980) 出席16名
天王寺 まつむら
- 第2回 昭和57年(1982) 出席14名
南区 美幸
- 第3回 平成24年6月15日 出席10名
中央区 湖月

今回同窓会を開催するにあたり、天本先生(大阪学芸高校)にご相談し、資料(学園広報等)を頂戴しました。参考になり、ありがたく感謝申し上げます。さて今回の同窓会に於いて藤岡君、堀中君等のコミュニケーションがよかつたと思っております。

本日に30年振りの同窓会でしたので、名簿作りが大変でした。

当日、久しぶりの七十路の元気な顔を見せていただきました。中には50数年ぶりの人が2名おり、会は2時間15分でしたが話が盛り上がり、満足の同窓会でした。

次回は平成25年10月の予定です。幹事は堀中君、藤岡君です。

住所確認
住所不明
他界の方
8201名
8名





現職の先生の



お世話になった先生方に会いに行こう！

野口 雅春 先生

教科:英語 / 役職:教科主任

今年は2年の特進を中心に英文法を教えています。また、ニュージーランド語学研修の引率もする予定です。

吉村 順 先生

教科:英語

皆さんお元気ですか。気がつけば私も50歳を越え、担任を24回、卒業生を6回送り出してきました。今年は永年の疲れをいやすため、担任を離れ保健室でオーバーホール(?)しています。皆さんの顔を見れば、また若かりし頃の元気を取り戻せるので、ぜひ遊びに来てください！

音田 祥子 先生

教科:国語 / 役職:2学年担任

昨年度は、本校において10年振りの1学年担任、そして今年度は平成19年度以来5年振りの2学年担任をいたしております。

既に実社会で活躍している皆さん、どうか健康第一に。社会に出る準備中の皆さん、厳しい状況の中にも必ず光のあることを信じて励んでください。

山崎 和浩 先生

教科:国語 / 役職:中等教育学校副校長

配置転換で中等教育学校で勤務しています。いつでも歓迎しますので、ぜひ顔を見せてください。

中村 比呂志 先生

教科:英語 / 役職:教務部長

現在、教務部長です。担任は持ってはいません。送り出した生徒たちがどのような人生を送っているのか、時々考えたりもします。元気で頑張っていることと思います。お互い「一生勉強 一生青春」です。

兼松 秀幸 先生

教科:社会 / 役職:中等教育学校 担任

平成21年度より、中等教育学校に転属となりました。現在は中等・高等の美術部が合同で活動をしているため、そちらの指導をしています。本年度は別館の職員室におります。

榎並 徳次 先生

教科:社会 / 役職:2学年担任

本校に勤めだして24年目が始まりました。平成21年から23年まで学年主任を務め、この春無事に送り出すことができました。4月からは久しぶりの担任を務めています。2年1組特技コースの担任ということですが、野球部・アメフト部・柔道部・バレーボール部の生徒たちに加えて、郊外でトランポリンやフィギュアスケートや体操やバレエ、さらには芸能活動に青春をかける元気のいい生徒たちと日々過ごしています。ついつい、ソフトテニスに取り組んでいた頃のことを思い出す最近です。

延藤 郁子 先生

教科:英語 / 役職:1学年担任

今年は1年生の担任で、英語Iを担当しています。皆さんが在学していたころより、ちょっとだけ(?)歳をとりましたが、それなりに元気にやっています。時々海外に行って充電しています。

森松 浩毅 先生

教科:数学 / 役職:教頭

現在も教頭として忙しくしています。学校は活気があり、皆頑張っています。一度顔を見せに来てください。

山本 健司 先生

教科:国語 / 役職:募集対策部長, 3学年担任

新設した特技コースの担任をつとめて3年目です。個人的なクラスの生徒に囲まれて充実した毎日です。

龍 富士明 先生

教科:国語 / 役職:3学年担任

現在3年生の担任です。相変わらず、パソコン部の顧問ですが、部員数激減の為、存続の危機を迎えております。

和田 國昭 先生

教科:国語 / 役職:1学年担任, 教科主任

現代文では問題集を黒板で創作し、古典では絵をかいたり演技をしながら楽しくやっています。野球部も部員が90名を超えて部員の顔と名前を一致させるのが一苦労です。

笠松 武志 先生

教科:保健体育 / 役職:3学年担任

来年定年!

大橋 孝之 先生

教科:英語 / 役職:管理主幹, 進路指導部長

3年1組のみんなが卒業してから進路指導部長になって今年4年目です。直接自分で担任するのは違う気苦労で、ずいぶん白髪が増えました。

橋本 明子 先生

教科:養護教諭 / 役職:保健部部长

健康診断が無事に終わり、5月に修学旅行(オーストラリア)に行きました。生徒達にパワーをもらいながら元気に過ごしています。

今回は一部の先生方の様子を掲載させていただきました。長く勤務されている先生方の多くが今も本校でご活躍されております。卒業生の皆様と会いたいという先生方ばかりです。いつでも、気軽に学校に遊びに来てください。

私達クラブ活動で活躍しています



男子BASKETBALL

僕たち男子バスケットボール部は
 部員19名マネージャー3名計22名で活動しています。
 月・水・金・土・日は本館体育館木は南館体育館
 長居公園、火はOFFです!! 体育館を使用する時間が
 多いので練習内でゲームをしたり、日おや祝日は、
 練習試合をよく組むのでいろんなチームと交流することが
 できます。あまり高さのあるチームは少ないですが、
 それを補うチーム力を持っています。チームとして
 仲が良く、元気で笑いの絶えない楽しい部活です!!
 やる時はやるという心を持っているので、やり変えが
 でき、やる気のある人はぜひ一度見に来てほしい!!



バスケットボール部
 &
 マネージャー希望
 を大歓迎!!!

硬式野球部

野球人である前に、良き学生であれ...

野球部の主な練習場所は、
 富田林、河南町にある
 総合グラウンドです。数年前に
 甲子園と同じ黒土になりました!!
 また、昨年の夏には夜間照明を設置していただいたので、
 思う存分練習ができるようになりました。
 学校からグラウンドまではバスを運行していただいています。

2年部員... 20人
 1年部員... 29人
 マネージャー... 4人

特設コース・進学コース → 授業後、毎日グラウンド
 ↑それ以外のコース → (月)(水)(木)授業後、グラウンド
 ※雨の日や、グラウンドへあがらない日は、
 学校のトレーニングルームや
 長居公園を走ったりしています。

初心者でも、経験者でも、
 野球が大好きな野球部へ!!
 最高に良い思い出ができ、最高の
 仲間に出会えます!!
 一緒に甲子園を
 目指しましょう。
マネージャー 大募集



女子バスケットボール部

- ◎ 部員の数は1年生9人、2年生11人です
 - ◎ 週1日のOFFあり
 - ◎ みんな文武両道を目指して
 勉強もクラブも頑張っています
- (部員が所属しているコースは
 進学コース、特進コース、特進理数コース
 選抜特進コースとバラバラです)

高校生活を充実させたい人
 一生懸命な人 ぜひ!!!

アタリ刀のボール部!!

部員 2年16人 / 1年22人
 マネージャー 6人
 活動日 月~木、土、日。
 場所 グラウンド



女子 バレーボール部

部員数 ☆ 3年 8人, 2年 4人
マネージャー 3人

活動場所 ☆ 月 南館, 火 本館
* 南館, 木 本館, 金 トレーニング
土 13:30 ~ 南館 15:30 ~ 本館



男子バレーボール部



選手
3年 6人, 2年 9人
マネージャー
3年 2人, 2年 4人

月 * 南館
火 * 本館
水 * 筋トレ
木 * 本館
金 * OFF
土 * 南館 → 本館
日 * 本館



空手道部

I can do it!

空手道部は現在38人で、練習は男女一緒に活動しています。
練習はほぼ毎日あり、どこまでもいそがしく大会に向けて
気持ちを一つに、一生懸命頑張っています。
全員が同じ目標をもつ日々努力し、上位入賞や全国大会に
出場するなど、いくつもの結果を残しています。
初心者や経験者など、いつか練習を体験、見学しに
きてください。



☆部員数☆
2年生 6名
1年生 4名

☆活動日時☆
平日 / 授業終了後
5
19:00
土 / 13:30 ~ 18:00
(男女で時間割)
日祝 / 8:30 ~ 19:00
(河南町グラウンド)

テニス部

☆活動場所☆
月・火... 本館6階
テニスコート
木・金... 長居公園を
走ったり、学校で
筋トレ。
水曜は男子と週ごとに交代して
テニスコートを使います。
土曜は男子と午前・午後に分けて
テニスコートを使います。
日曜は河南町グラウンド
コートで練習。



サッカー部

部員 3年 15人
2年 25人
マネージャー 2人



〈活動内容〉

月	練習	金	練習
火	練習	土	練習
水	朝練	日	練習 or 試合
木	朝練		

大領グラウンド & 砂のグラウンド

経歴も初心者も、ぜひ土曜はグラウンドに見学に来て下さい！
マネージャー募集しています!! せのぞサッカーやマネージャーに興味のある方もグラウンドに足を運んでみてください！

硬式テニス部(男子)

男子テニス部は、2年生10名、1年生16名で活動しています。テニスコートは本館6階にありますが、1面しかないため、女子と交代しながら使っています。私立で授業数も多いので平日は打てる時間があまりありませんが、毎週日曜日と休日は河南町という戸外に行き、1日中打つことが出来ます。部員数も多く、活動が出来にくい状況なので、次のような人が入部してくれることを願っています。

1. コートを使えない日(トレーニングの日)でも休まずに練習に来れる人。
2. 試合で勝つことを目的に練習できる人。
3. テニスが上手いだけでなく、同級生や先輩と良好な関係が作れる人。
4. 試合や合宿などに積極的に参加できる人。
5. 大阪府立高校テニス部の一員として誇りある行動がとれる人。

以上の事が守れる人は初心者でもとんとん入部してもらって構いません。試合の目標は、予選を突破して本戦出場する事です。よければ一度来部見学に来て下さい。

吹奏楽部

- ☆メンバー 37人
- ☆練習日時 平日 授業終了後～18:30
土 14:00～18:30
日祝 9:00～17:30
- ☆練習場所 基本的に音楽室(西館4階)



コンクールやマーチングに向けて、一人一人が目標を持って毎日練習しています。昨年は DREAMS COME TRUE のコンサートや東日本大震災のチャリティーコンサートに出演しました。高校生活で素晴らしい宝物を作りたい人や探したい人を募集しています。もちろん初心者でも大歓迎です。

柔道部



活動時間

4:00～7:00
月～土(日)

活動場所

本館4階
"柔道場"

※気軽に、是非見に来て！

"男子・女子" 募集中



来たらいじやない

男子5名 女子1名
週1回 北館体育館にて
明るくておもしろい子ばかりの
初心者 大歓迎!!
男子も女子も気軽に来てね

募集
剣道同好会

美術部

~玄関ホールにて
新入生歓迎展 開催中!~

部員数: 3年3人 2年5人
活動日時: 月~金 放課後 6:30まで
土 : 5:30まで
活動場所

☆ 油絵・水彩(透明水彩・ホヌーカラー)の他
色鉛筆、造形(粘土など)
の色々なジャンルに挑戦しています。

コーラス部

部員 女子5人 男子3人

活動日時 週3回程度

活動場所 ホール・教室

初心者
歌うことが好きなら
大歓迎!

週1くらいで講師の先生が来て
楽しく教えていただきます!

放送部

部員募集します。

声優・アナウンス・朗読etc...

興味がある方は放送部に来てください!

場所は、西館2階の放送部棟です。

活動日 月・水・木・土
の放課後。
お昼の放送もします。

2年生 * 8人
3年生 * 11人

パソコン部

こんにちは。パソコン部です。当部では、パソコンを使って、ネットサーフィンや、プログラム作りのソフトウェアの使い方から、自作機の組み立て方などのハードウェア、パソコン検定の勉強など様々な活動をしています。もちろん、君たちがしたいことがあれば、サポートします。興味のある方は、職員室の龍先生まで話を聞きに来てください。

活動日: 月・木・土 曜日の放課後

クラシックギター部

活動日時 月・水・土

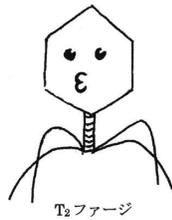
活動場所 西館5階

memo
ギター部の活動は週3日程度なので
勉強があるそかにはなることなく
特進コースはもちろん
選抜特進コースの人でも
無理なく楽しむことができます。

自然科学同好会

昨年の夏から学校の屋上でサツマイモやヒマワリなどを育てて、活動してきました。秋には同好会として成立しました。

部員数は8人と、まだ少ないですが生物や化学に興味がある人や、理科の成績を伸ばしたい人は力になると思います。活動場所や日時は職員室前のホワイトボードをご覧ください。

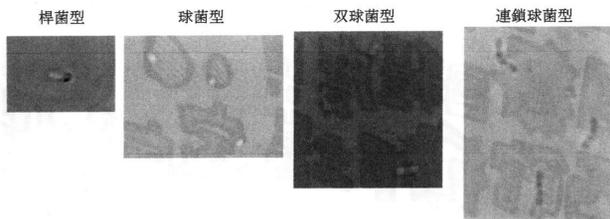


T₂ファージ

研究発表

1月25日に乳酸菌を観察する実験を行いました。4つの試験管に牛乳とヨーグルトを混ぜたものを入れ、そのうちの2つにスクロース（砂糖）を加え、恒温機の中で1日放置しました。すると、スクロースの入れた試験管は液体ではなくなり、間もなく、全ての試験管の中がヨーグルトに変化しました。

乳酸菌には様々な形があります。



桿菌型

球菌型

双球菌型

連鎖球菌型

写真部



私たち写真部は基本週一回活動しており、主に文化祭や体育祭、スポーツ大会などの学校行事で活動しています。昨年は本校のオフィシャルパートナーである、セレッソ大阪の試合“サポーターズマッチ”で、試合前の選手や練習風景などを撮りました。他には校外に出て散策をしながら、写真を撮ったりもしています。本格的な一眼レフも気軽に楽しめます。興味のある方はぜひ一度写真部に見学に来てください！



自治会の紹介

1 自治会役員の構成

自治会は、行事の企画や立案を行い、各行事実行のための仕事をします。スポーツ大会や文化祭、体育祭などの三行事は、長い代議員会議を開き、各クラスの意見をもとに生徒が望む行事を作っています。ぜひ学校に関する意見がありましたら、設置されている目安箱に投函するか自治会室までお願いします。皆さんの積極的な協力によりよい自治会活動につながります。役員のメンバーは仲良く楽しく、過ごしやすい学校づくりのために努力しています。皆さんのために頑張りますので、よろしくをお願いします。



～卒業式送辞～

☆ 平成24年度 自治会役員メンバー ☆

— 自治会役員から新入生の皆さんへ —

会長

吉田 和樹* 学校の主人公は僕たち生徒です！
共によりよい学芸を創っていきましょう！



副会長

東矢 充未 学校生活の中で“目標”を見つけて頑張ってください。

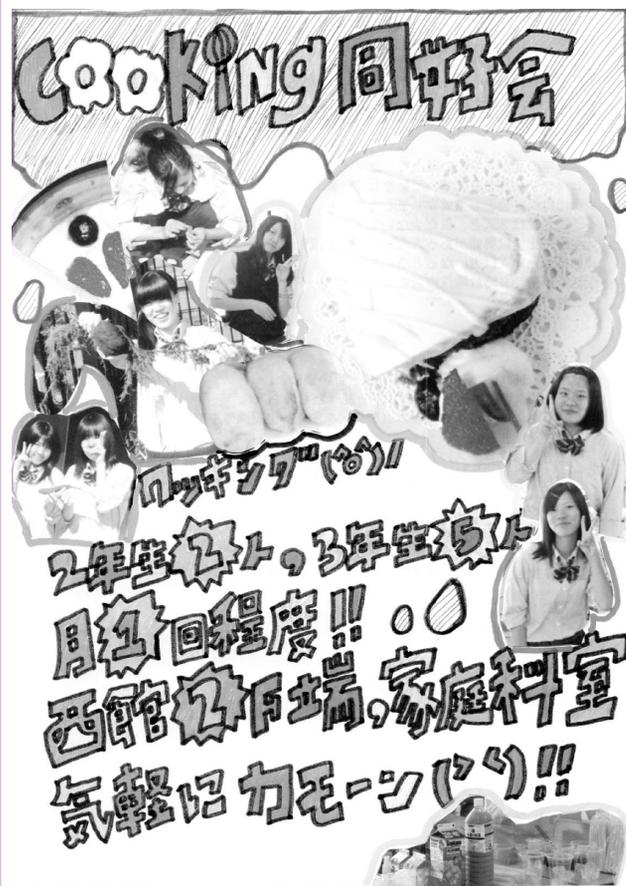
山口 絵莉子 みんなで楽しく、より良い大阪学芸高等学校にいきましょう。

書記

岡田 七海 不安なこともあると思いますが、楽しく高校生活を送ってください！

谷 薫子 高校生にしかできないような、最高の思い出を作ってください。

田中 美里 最初の方は慣れないかもしれませんが、自分なりの楽しみを見つけて充実した3年間を過ごしてください。



井上・下村・古田 三強チーム

井上 清

大阪市阿倍野区の出身
昭和8年4月 成器商業学校入学 同時に相撲部に入部
昭和13年3月 成器商業学校卒業
昭和13年4月 同志社高等商業学校（現在同志社大学商学部）入学 相撲部に入部
昭和16年 海軍兵団に入隊・戦艦伊勢に配属
呉海兵団相撲に所属 海軍記念日 連合艦隊相撲大会個人優勝 連合艦隊山本五十六元帥より表彰される
当時の最強の横綱照国にちなんで呉の照国と呼ばれた
戦後の国体に出場 大阪府代表選手 青年の部で団体優勝
戦後 宇部セント特約店 株式会社井上を設立 代表取締役に就任
相撲7段・空手6段・講道館柔道4段・吉田司家より表彰される
元大阪相撲連盟副会長
平成20年2月22日没
（成器商業学校在籍中 団体戦戦績は後に記載）

下村 慶治

大阪市住吉区粉浜出身
昭和8年4月 成器商業学校入学 同時に相撲部に入部
昭和13年3月 成器商業学校卒業
昭和13年4月 関西学院大学入学 相撲部に入部
昭和15年6月2日 藤井寺相撲場で開催された第16回西日本学生相撲選手権大会 団体戦では、優勝 個人戦では、準優勝と活躍した
当時は関西学院相撲部の黄金時代であり、主力選手であった。

古田 隆

大阪市住吉区西田辺出身
昭和8年4月 成器商業学校入学 同時に相撲部に入部
昭和13年3月 成器商業学校卒業
卒業後体格も良く大相撲の力士に見込まれて多くの部屋より勧誘される
第32代名横綱玉錦三右衛門の弟子となり二所関部屋に入門した
四股名は、成器の器を取り、横綱玉錦の玉を貰って 玉器山 と命名する
まもなく戦争が激しくなり召集にて兵役につく。その後名譽の戦死する
（成器商業学校在籍中 団体戦戦績は後に記載）

昭和12年 成器商業学校相撲部在籍中の主な戦績

- ・ 大阪府下中等学校相撲大会 春・夏両大会 優勝
 - ・ 明治神宮第9回全国中等学校相撲大会 準優勝
 - ・ 檀原神宮第1回全国中等学校相撲大会 優勝
 - ・ 熱田神宮第2回全国中等学校相撲大会 優勝
 - ・ 大阪毎日新聞社主催 第19回全国中等学校相撲選手権大会 優勝
- 後書 平成24年は名横綱の双葉山生誕百年に当ります

井上清先輩



① 昭和8年4月 成器商業学校入学 同時に相撲部に入部



②



③



④ 相撲7段・空手6段・講道館柔道4段 吉田司家より表彰される

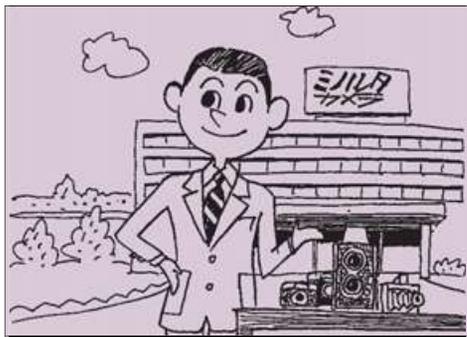
しもむらけいじ
下村慶治先輩

① 昭和8年4月 成器商業学校入学 同時に相撲部に入部



②

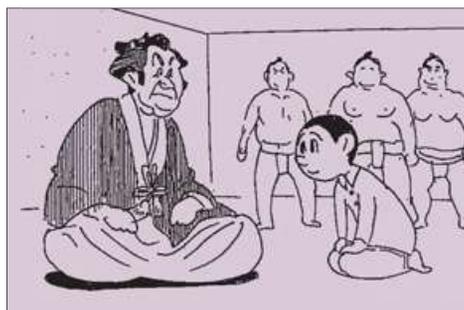
③



④ ミノルタカメラ商品部長に就任 ミノルタカメラ発展に貢献する

ふるたかし
古田隆先輩

① 昭和8年4月 成器商業学校入学 同時に相撲部に入部



② 卒業後体格も良く大相撲の力士に見込まれて第32代名横綱玉錦三右衛門の弟子となり二所関部屋に入門した

③ 四股名は、成器の器を取り、横綱玉錦の玉を貰って 玉器山 と命名する



④ 戦争が激しくなり召集にて兵役につく。その後名誉の戦死する

年会費納入と慰霊碑管理基金のご協力お願い

ふと「同窓会はなぜあるのだろう」と思う。世の中で必要でないものは無くなるはず。存在しているという事は会員の皆さんが、何か存在価値があるとしているからだろうと思う。百年以上もの歴史と伝統がある学園で3万2千名以上の卒業生があり、同窓会が無かったら可哀しいですよね。そこで同窓会の会則をみれば「第3条・この会は会員相互の親睦をはかることに、母校の発展に寄与することを目的とする。」とある。

皆さんの、共通するもの「母校」を持ち、共に学んだ青春時代の思い出を語り合ったり、何かの縁で縦・横の繋がりが出来て、親睦が深まったりする事があるのではないのでしょうか。そんなことがある事を願っております。又母校が発展していく姿をみれば、卒業生として誠に嬉しい限りで、同窓会活動の本望とするところでもあります。

同窓会を運営する為には、資金が必要です。その資金は会員の皆様の会費です。年会費3千円です。どうかご理解頂き協力下さい。なお、学園創立百周年記念事業として、高野山に同窓会が建立しました「学園関係者物故者慰霊碑」の維持管理にもご協力ください。10万円としておりますが、1万円未満でも結構です。有難くご芳志にたいして敬意を表します。なお、10万円以上の寄付者にはご芳名を刻し、慰霊碑建立場所に標記します。

振込み用紙は、送付された郵便局の払込取扱票（赤字印刷）を使用されるか、郵便局に備え付け用意されている払込取扱票用紙（青字印刷）をご使用下さい。青色印刷の払込用紙ご使用の際は、振込手数料を差引いてお振込みください。なお、振込手数料は郵便局職員にお尋ね下さい。

【郵便局】
・口座番号 009000-1-7923
・加入者名 大阪学芸高等学校同窓会(成器会)

平成24年度

同窓会募金に

ご支援とご協力お願い

同窓会の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じ上げます。

平素は、大阪学芸高等学校同窓会《通称（成器会）》に対し、温かいご支援を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

平成23年度（平成23年4月1日～平成24年3月31日まで）募金事業は募金者数（35名）金額（26万1千7百円）に達する多額の寄付をお寄せ頂きました。

この募金にご協力頂きました方々のご芳名を下記に記載させて頂きました。

ここに改めて深く感謝の意を表します。

既に、ご承知の通り昨年は、自然災害の多発した年でした。とくに、東日本大震災は、各地に未曾有の被害をもたらし、多くの尊い命が失われました。改めて哀悼の意を表しますとともに被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。このたびの被災地の復旧、復興には、数十年も要するとも言われております。

本同窓会においても、誠に心苦しい限りではございますが、更なる組織を強化するためにも引き続き学校側のご協力を頂き、母校と同窓生との絆をしっかりと結びつけ、可能な限り募金活動を続けて実施致します。

この会報を希望者の同窓生にお届けすることで、他校の羨望的となつて居ることを知ってもらい母校への関心を高めてこの趣旨にご賛同頂き、一人でも多くの皆様がこの募金にお志をお寄せ下さいますようお願い致します。

平成8年度からは、年会費もお願いし、これからも自助努力で会報の発行を継続するため同窓会各位の積

極的なご支援、同窓会活動の活性化、財政の健全化及び会報継続発行等々に資するため、何卒ご理解を賜り、ご協力ご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

副会長 田中敏文

募金方法 一〇一万円口数制限なしで（ただし事情により一〇単位に達しない場合にも喜んでお受け致します）

※お振込は上記に記載の通りです。

温かいご寄付に感謝します

寄付金応募者ご芳名録

大阪学芸高等学校同窓会（成器会）・募金事業へのご支援を本会報を通じ、同窓会の皆様にお願いたしましたところ多数の皆様から温かいご寄付を頂戴致しております。ここにご芳名を揚げ感謝の意を表します。

平成23年4月1日以降平成24年3月31日までの受付分
(敬称略・到着順)

井原 靖二 (昭和25年卒)	丸山 光次 (昭和28年卒)	井上 隆二 (昭和20年卒)	吉田 秀勝 (昭和25年卒)	具志 堅英三 (昭和34年卒)	富岡 朋治 (昭和36年卒)	平野 忠昭 (昭和37年卒)	山本 功一 (平成7年卒)	藤田 桂哉 (昭和17年卒)	堂浦 靖司 (昭和23年卒)	村上 佳子 (平成18年卒)	川田 峰夫 (昭和20年卒)	武江 太郎 (昭和28年卒)	尼川 龍三 (昭和31年卒)	西野 仁彦 (昭和34年卒)	吉田 末廣 (昭和16年卒)
----------------	----------------	----------------	----------------	-----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------

昭和36年（61年）卒業 第13期生
50周年記念同窓会
高橋敏郎先生（F組クラス会）

平成23年10月22日（土）夕刻よりザ・グラントティアラ大阪（浪速区）において、15年ぶりにクラスの同窓会を開催しました。

当日の天気予測で降水確率の高く報じられましたが、幸いにして曇りがちの天気で一日を過ごすことができました。前回の同窓会は、平成8年に印山寺会館（同級生の水谷住職）の自宅で高橋先生ご夫妻に出席を頂き、良き思い出として残っておりますが、先生も平成13年に亡くなられ大変残念なことです。

当日は、山本英雄・川岸春夫先生（元校長）を迎えて、同級生21名（内千葉・神奈川・広島県から参加して頂き）出席者総数23名となりました。

定刻時間前に、受付付近で三々五々に集まり和気藹々雑談して、和やかに盛り上がり中には、50年ぶりに顔を合わせる方もおられました。

定刻（18:00）に館内の法要室に移り、高橋 敏郎 先生と同級生7名物故者の法要を水谷住職と他1名の読経が始まり一人一人が焼香して滞りなく済ませることができました。

会場を宴会場に移して、記念の集合写真を撮り、平野君の司会により、富岡君（現大阪市会議員）の開会の挨拶に始まり 山本・川岸先生のお祝いの言葉を頂き、塩野君の音頭で乾杯をして会食に入

りました。会食と懇談の中で、各自の自己紹介をして後、全員で校歌を合唱する。続いて三木君の万歳三唱して、井関君（元藤井寺市長）の開会の挨拶をして、限られた時間でしたが、大変楽しいひとときを過ごすことができました。

なお 同窓会開催にあたり感じたことは在学時代3年間同じ担任先生とクラスであったことに、絆の強さを再確認できるとともに、一方で他のクラスとの交流にかけているのが少し寂しく率直な感想です。



平成23年度 収支計算書

（自 平成23年4月1日～至 平成24年3月31日）

収入の部				支出の部			
単位：円				単位：円			
収入科目	実算額	予算額	予算比増減	支出科目	実算額	予算額	予算比増減
会費	1,870,000	1,890,000	-20,000	総会費	87,141	100,000	-12,859
年会費	432,000	900,000	-468,000	慶弔費	55,232	50,000	5,232
寄付金(募金)収入	261,700	450,000	-188,300	寄贈費	56,978	160,000	-103,022
広告収入	220,000	300,000	-80,000	記念品費	63,000	80,000	-17,000
計	2,783,700	3,540,000	-756,300	印刷費	1,086,750	1,250,000	-163,250
経常収入				通信費	1,189,231	1,065,000	124,231
慰霊碑管理基金収入	123,000	400,000	-277,000	慰霊碑管理費	35,000	100,000	-65,000
雑収入	217	500	-283	支払手数料	357,290	510,000	-152,710
特別会計剰余金	96,965	200,000	-103,035	広告宣伝費	20,000	40,000	-20,000
計	220,182	600,500	-380,318	会議費	34,763	30,000	4,763
経常外収入				事務用品費	13,795	60,000	-46,205
受取利息	263	200	63	旅費交通費	15,280	20,000	-4,720
計	263	200	63	消耗品費	0	10,000	-10,000
財務収入				租税公課	51	100	-49
未払金	0	0	0	会合費	0	150,000	-150,000
預り金	61,270	0	61,270	雑費	125,480	40,000	85,480
計	61,270	0	61,270	予備費	0	100,000	-100,000
収入計	3,065,415	4,140,700	-1,075,285	財務支出 預り金	61,270	0	61,270
基金取崩				支出計	3,201,261	3,765,100	-563,839
前年度繰越金	3,245,787	3,245,787	0	基金組入	0	0	0
合計	6,311,202	7,386,487	-1,075,285	次年度繰越金	3,109,941	3,621,387	-511,446
				合計	6,311,202	7,386,487	-1,075,285

平成24年6月9日（土）定期総会で継続審議となり、平成24年11月17日（土）開催予定の臨時総会の審議事項となります。

平成23年度 決算報告
副会長兼会計 井原靖二

大阪学芸高等学校校歌

作詞 宮脇 郁
作曲 香本世志生

1. 進取の旗の さすところ
常に希望の 光あり
勇往の駒の 向うとこ
常に成功の 花咲けり

2. 学びの山は 高くとも
世渡る海は 荒くとも
進取の旗を おしたてて
勇往の駒に 鞭うちて

3. 千辛万苦 たゆむなよ
辛酸何ぞ これ甘味
千挫百折 いざ奮え
険峻何ぞ これ平易

4. 希望の光 満つところ
ここに知識の 実を結び
成功の花の 匂うとこ
ここに徳器を 成就せむ

昭和16年頃の校舎



■表紙絵及びイラスト 作家プロフィール
はら たくみ (原 琢三)
イラストレーター・日本グラフィックデザイナー協会会員
各界で活躍中

※表紙イラスト及び18～19頁の漫画イラストは井上清・下村慶治・古田隆先輩方の
生い立ちと活躍を分かりやすく描いた作品です。